

主催：埼玉大学 共催：羽生市 埼玉県
後援：羽生市教育委員会 埼玉県教育委員会

生物多様性について知る!

埼玉県のムジナモ野生復帰 記念講演会

(撮影：金泉大樹)

定員150名

受講無料

かつて「野生絶滅」とされていた食虫植物ムジナモが、埼玉県羽生市等の保全活動により絶滅危惧ⅠA類へと見事な野生復帰を果たしました。この成果は、長年の地道な取り組みと多くの人々の努力によって実現したものです。

今回の講演会では、ムジナモ保全の第一線で活躍された専門家4名をお迎えし、保全活動の軌跡と課題、そして次世代への展望について語っていただきます。希少種保護及び生物多様性保全の重要性を考える貴重な機会です。是非ご参加ください。

開催日時

2025/5/31 土

13:30 » 15:30

(13:00開場)

開催場所

コルソホール (浦和コルソ7F)

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1丁目12-1

(JR浦和駅西口徒歩1分)

対象者

一般市民・大学生・中高生等

プログラムの内容

希少水生食虫植物
ムジナモの研究
—先端技術を活かして—

埼玉大学
名誉教授
金子 康子

羽生市宝蔵寺沼ムジナモ
自生地の経緯
—緊急・総合調査のあとさき—

元羽生市教育委員会
文化財担当
矢口 孝悦

宝蔵寺沼ムジナモ
自生地の環境
—約50年前と今—

武蔵野大学サステナビリティ研究所研究員
元埼玉大学理学部非常勤講師
塩澤 豊志

埼玉県の
生物多様性保全と
ムジナモ

埼玉県環境科学国際センター
研究推進室 副室長
三輪 誠

お申込み方法 申込みフォームからご応募ください
※お電話による受け付けも可能です

申込締切

2025年5月21日 (水)

申込みフォームはコチラ



お問い合わせ

埼玉大学総務部広報渉外課

さいたま市桜区下大久保255

048-858-9213

koho@gr.saitama-u.ac.jp

<https://www.saitama-u.ac.jp/society/extension/>